

# — 農の雇用事業による取組事例 —

## 山梨県甲斐市 有限会社小林牧場

- 基本作業の早期習得や業務に必要な資格取得を支援することにより、現場作業の正確性や応用力を養成。
- 正社員に20日間の有給休暇を付与するなど、働きやすい職場環境を創出。

### (有)小林牧場の概要

【設立】平成3年4月

【代表者】小林 英輝

【売上】46,000万円

【事業内容】交雑種の肥育

【経営面積】交雑種1,300頭

【主要取引先】全農やまなし、他

【従業員数】正社員9人

【所在地】山梨県甲斐市上芦沢1339

【ホームページ】<http://www.winebeef.co.jp/>

【会社の特徴】当牧場のほか、販売部門(別会社)も保有しており、卸、小売り、加工食品の開発・販売を手掛けています。



### 研修・人材育成の取組内容

#### 【研修概要】

- ・研修1年目は、飼料給餌や牛舎の衛生管理、牛の健康管理・堆肥の製造技術等の基礎的な技術を身につけます。
- ・研修2年目は、基礎的技術の向上とともに牛の成長を一人で管理できる能力を身につけます。

#### 【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・農の雇用事業を活用した基本作業の早期習得により、現場作業での正確性向上と応用力向上を実現しています。
- ・正社員に20日間の有給休暇を付与するなど他産業と格差のない就労形態により、若い人たちが働きやすい職場環境を創出しています。
- ・畜舎の修理や堆肥運搬等、研修生の前職の技術(溶接作業や重機の操作など)を活かせる作業を行うとともに、業務に必要な資格(大型特殊免許等)取得は会社で支援しています。

#### 【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・引き続き、安心・安全を特長とする甲州ワインビーフの生産・販売に積極的に関わらせ、食の安心・安全への意識が高い従業員を育成していきます。

### キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基本的な肥育技術の習得
- ・堆肥の製造・堆肥センターの管理

部門責任者(10年目～)

- ・担当部門の管理・運営
- ・従業員の指導・育成

場長(能力次第)

- ・会社経営への参画
- ・牧場全体のマネジメント